

会 議 録

会 議 名 称	平成24年度 第1回伊達市立図書館運営協力会会議		
開 催 日 時	平成25年1月16日（水） 14時00分～15時30分		
開 催 場 所	伊達市立図書館 2階 視聴覚室		
出 席 委 員	伊達市立図書館運営協力会委員 10名（欠席者0名）		
事 務 局	伊達市教育委員会教育部図書館		
0 公開・非公開の別	公 開	傍 聴 者	無 し

【委員会の概要】

開会后、会長挨拶に続き教育長挨拶。

事務局より今年度の進めについて経過の説明があり、その後議事に入り、議題に沿って議事が進行し、最後に次回の予定及び内容が検討された。

【会議の概要】

議 題

(1)今年度協力会の進めについて

会長 これまで本協力会で論議を重ねてきた中で、今後も特に取り上げて行くべきと考えられるところを整理して申し上げると、祝祭日の開館・開館時間の延長、文化課・開拓記念館・学校図書館等との連携、図書館活動・特に地域文庫の市民向けアピールについて、図書館ボランティアの在り方について、運営協力会としての学習機能的なものについて、「読書活動推進計画」についてがあげられる。

様々な問題点、テーマがあり、子ども読書活動推進計画については協力会としても議論として重なる部分があることは理解するところであるが推進計画は協力会でというより、別なところで策定案をつくり協力会もそれを検討するという事なのかなと考える。

委員 そんなに大上段に構えなくてもいいのではないか。オーソドックスな部分で策定を考えようではないか。そんなに労力をかけてもどうかなと思う。

会長 子ども読書活動推進計画については、協力会としてはつくることはいいが、検討する場面があれば協力会として協力はする。教育委員会で決定すればその決定に従う。そういう協力をするという事とする。

先頃、教育長と本協力会のことについてお話をした際にも、提言という形にまとめず、口頭による報告になるかもしれないということと、次年度以降、教育委員会・図書館から、できれば検討事項、諮問事項を出していただく形にして欲しいと述べてきた。

委員 図書館のことでいろいろ話していると、プールの跡地利用についてなどから図書館建設のこととなってしまう。

会長 この件は難しい。確かに図書館は狭い、総合施設的なもの出来ないかなどとかいろいろなご意見がある。

委員 この協力会としての論議の在り方のも拘わることかもしれないが、一番の課題はハードのことだ。しかし予算のことなど云われて二番目以降に提言したとしても、それはおかしい。やはり一番の希望として触れてゆくべきだ。

館長 図書館の利用促進を図りながら、ハード面整備の必要性・優先順位を高めて

ゆきたい。市内の各ボランティアの利用も図りたい。

会長 委員の指摘のとおり予算のことを聞いていても何も云えない。理想としてはハード面を希望してもいいのではないか。また開館日、特に祝祭日の開館について協力会としてもっと検討したい。

委員 館長は建設方針をすててない。利用者を増やしてゆくなどのことに協力会として意見を求められているのだから、協力会として出てゆくべきではないか。

委員 これらの問題点を踏まえて近隣の図書館のことなど聞いてみたらどうだろうか。自分としては登別の図書館長が館長の公募に応じて就任したとかで、興味深いお話が聞けるのではと思っている。

会長 事務局に調整してもらって可能であれば実施したい。早急に皆さんにご連絡することとする。

【その他】

次回開催日程について

開催日時～平成25年2月中

場 所～伊達市立図書館 2階 視聴覚室